



作例 -01

●作例 -01 概要

矩形サイズ34×54ミリ、角丸R2、傾斜2度、基本セパ1ミリ
写真は傾斜させるがトリミングは人物を垂直に配置。人名
は写真の上にネームボックスを載せて配置します。

現場の声・・・

- A・通常、アルバムの仕上がりに対して個人写真は水平
垂直が鉄則の様に思えるのですが？
- B・どうしても固定観念の様な物がありますよね。見た目の
印象はどう感じられますか？
- A・隣接する写真の間のセパが傾斜させたことで独特な間
を作っていますね。
- B・そうですね。より動きのある印象の段差配置にしようと
考えたときに、四方のセパを1ミリで考えていたんですが
そのままに縦列を移動させると写真の左右が重なってし
まうのです。そのために横方向にも移動することになりま
した。結果の産物ですね。
- A・なるほど。必要に迫られた結果が面白い見た目になっ
たわけですね。
- B・写真のフォルムはどうですか？
- A・一般的な縦横比率よりも縦長ですよ。
- B・個人ネームの配置で試行錯誤したのですが、ネームを
写真の傾斜に合わせてと違和感を感じましたので、あえ
て人名は水平に見せたいと思いました。しかしながら傾
斜の面白みを壊すことなく入れたかったので、ネーム用
のボックスを右寄りにして載せる形になりました。写真は

顔をアップにするのではなく下方を生かすトリミングで考
えていますかどうでしょうか？

- A・ボックスの形や位置も面白いと思いますよ。
- B・作例 -02 や -03 と比較してみてください。
- A・作例 -02 は -01 の原型ですか？
- B・そうですね。天地方向の段差にする前の形と言って
良いと思います。段差がありませんから四方のセパが1ミ
リになり傾斜配置がリズムカルな印象になりますね。
- A・これはこれで面白みがありますね。
- B・ぜひこの会報を見ていただき、アルバムに採用してい
ただければ嬉しいです。
- A・作例 -03 はどうなのでしょう？
- B・これは矩形サイズの幅を40ミリにした物ですが他は作例
-01 とほぼ同じです。
- A・写真を大きくしたことで点数が減っていますね。
- B・近年の少子化により1クラス当たりの生徒数が少なくなっ
て来ていますから人数に応じた矩形サイズを用いること
が必要ですね。
- A・同感です。アルバムは生徒が主役ですからね。
- B・今後もこのようなデザイン的なプレゼンを行っていき
たいと考えています。一工夫することで『おや!』
と感じていただければ幸いです。

●以後のアルバムプレゼン・会報は弊社ホームページ
での配信を考えています。saicollo.jpにてお待ちし
ております。よろしく願ひ致します。